

南仏プロヴァンスの洞窟 (12)

～ドフィネ地方ヴェルコール山塊の洞窟～

本多力 (HONDA, Tsutomu NPO 法人火山洞窟学会所属 東京都在住)

1. はじめに

ローマ時代のプロヴィンキアはドフィネ地方を含んでいたし、フランス革命前はドフィネの一部はプロヴァンスに属していた。だからプロヴァンスと無関係というわけではない。

ヴェルコール山塊にはクロマニオン人の遺跡が発見されている考古学的に貴重な洞窟も存在するが、ヴェルコール山塊の洞窟はまだ現在でも水流に翻弄されており化石化されていない(水が枯渇していない)洞窟であり生きている洞窟という印象が強い。

ドフィネ地方の中心河川であるイゼール川はグルノーブルからヴェルコール山塊を迂回してサン・ナゼール・アンロワイヤンでブルヌ川と合流してヴァランスでローヌ河と合流する。ヴェルコール山塊中央部に発するブルヌ川には左右から洞窟網(ショランシュ洞窟、リュイール洞窟、ドライユ・ブランシュ洞窟、タイス洞窟など)の地下河川が流入している(図1参照)。

サスナーージュ洞窟の水はベルジュール・フロマジュール洞窟とともにグルノーブル側のドラック川に合流しすぐにドラック川はイゼール川に合流する。



ドフィネ地方

これらヴェルコール山塊の洞窟へはエクス・アン・プロヴァンスからヴァランス、さらにサン・ナゼール・ロワイヤン(写真1参照)をへてポン・タン・ロワイヤン(写真2、写真3参照)方面へブルヌ川の細い谷に沿って向かってゆく。ここでは行程の順番にタイス洞窟、ショランシュ洞窟、リュイール洞窟、ラ・ドライユ・ブランシュ洞窟、さらにサスナーージュ洞窟を紹介したい。ヴェルコールのガイド氏によるとヴェルコールには大小3,000の洞窟があるという(おそらく多くは地下ではつながっているのだろう)。

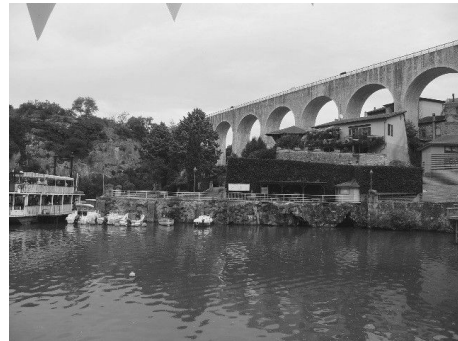


写真1 サン・ナゼール・ロワイヤンの町



写真2 ポン・タン・ロワイヤンの町から見たショランシュ洞窟方面への道



写真3 ポン・タン・ロワイヤンの町からブルヌ川沿いの道から離れてリュイール洞窟やドライユ・ブランシュ洞窟に向かう道。新しい立派なトンネルが完成して極めて便利になった。

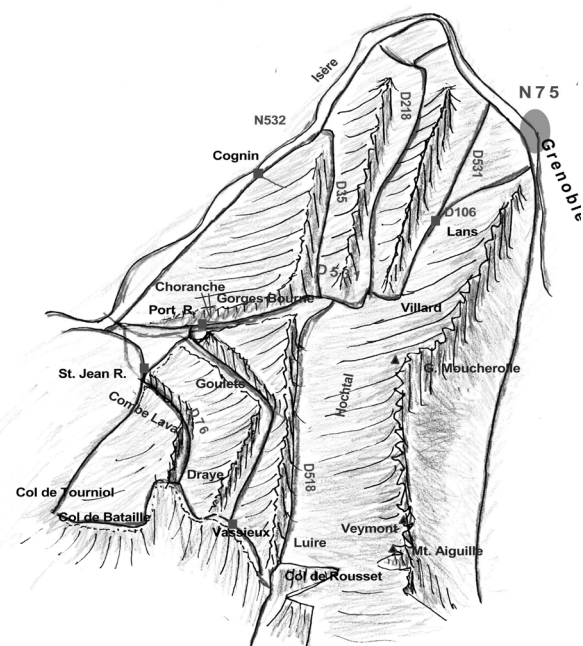


図1 ヴェルコール山塊と取り巻く河川と洞窟
(http://fr.wikipedia.org/wiki/Fichier:Geogr_of_Vercors.jpg より引用)